

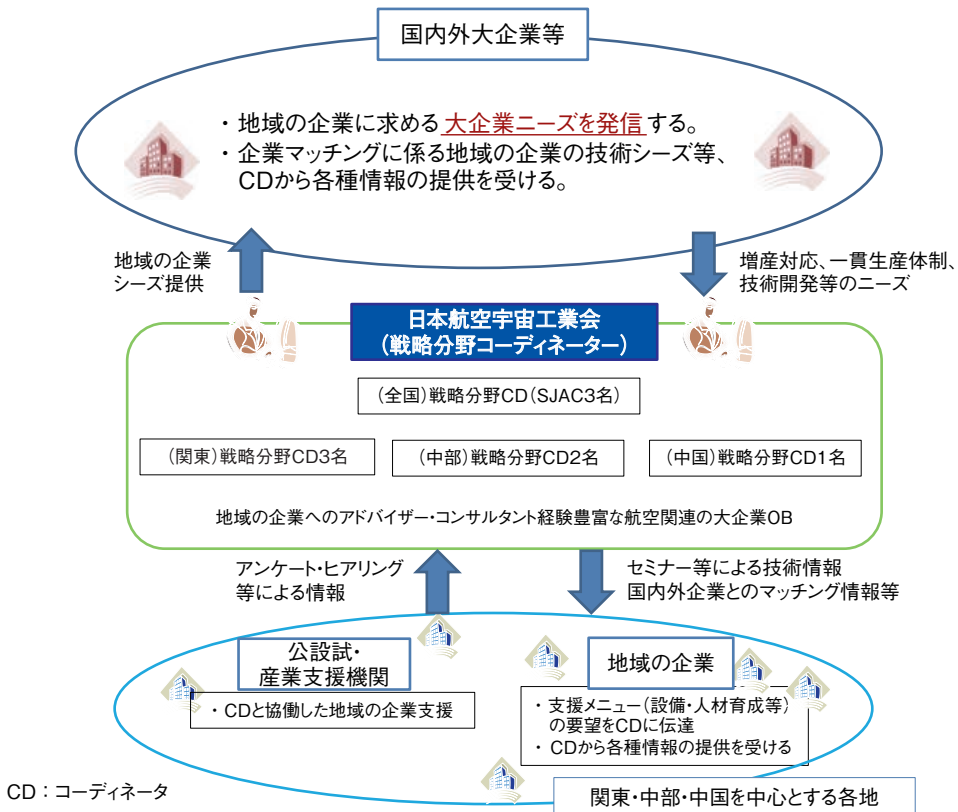
戦略分野コーディネータ事業（航空機分野）

全国セミナーを開催

（一社）日本航空宇宙工業会は、去る3月3日（木）、虎ノ門ツインビルディング地下1階大会議室にて栃木県産業技術センターから宮間特別研究員、中部日本マルコ株式会社から小林RLC グループマネジャー、株式会社サーテックカリヤから原技術開発室部長、株式会社湯原製作所から湯原代表取締役社長、ウエストユニティス株式会社から小川企画営業統括、マゼランシステムズジャパン株式会社から岸本代表取締役を講師にお招きし、「戦略分野コーディネータ事業（航空機分野）全国セミナー」を開催した。

戦略分野コーディネータ事業（航空機分野）とは、平成27年度の経済産業省からの受託事業として、地域企業および公設試・産業支援機関が有するシーズと大企業のニーズを戦略分野コーディネータが仲介するとともに、地

域企業が公設試や産業支援機関に対して求める支援メニュー（試験設備、講座等）の実現に向けた課題を整理・検討するものである。また、地域企業のシーズを収集して広く紹介する事業も行う。（下図参照）





本セミナーは、上記受託事業の一環として、中部、関東、中国地域で実施したセミナーに続く4回目の開催であり、全国の地域企業／同支援企業・団体から約60名の参加があった。

当日は、先ず本事業の実施主体である経済産業省 地域新産業戦略室 竹本参事官補佐からご挨拶があった。

次に、当会から「戦略分野CD事業の事業実施内容報告」として、本事業の取り組み内容と大企業ニーズに対処するために必要な地域の企業への支援策を紹介した後、前述の講演者から、それぞれ以下のテーマにてご講演頂いた。



経済産業省 地域新産業戦略室
参事官補佐 竹本 林官 氏

＜公設試の活動紹介＞

- 「公設試と地域オープンイノベーション促進事業（航空分野）の紹介」

栃木県産業技術センター 技術交流部 技術連携支援 特別研究員 宮間浩一氏が関東・東海ブロックの公設試間で構築した広域ネットワークと新たに導入した設備、支援活動を紹介します。



栃木県産業技術センター 技術交流部
技術連携支援 特別研究員 宮間 浩一 氏

＜地域企業からのシーズ紹介＞

- 「非接触回転コネクタ「ロータリーリンクコネクタ®」」

中部日本マルコ株式会社 技術部 RLCグループマネジャー 小林茂氏が、固定体と回転体間の信号の送受信および回転体への電力の送電を、接点部のない非接触で行う世界初の回線機器である「ロータリーリンクコネクタ®」を紹介。



中部日本マルコ株式会社 技術部
RLCグループマネジャー 小林 茂 氏

- 「軽量ポリマー繊維導電体」

株式会社 サーテックカリヤ 技術開発室部長 原英樹氏が、めっき技術を生かして開発した軽量・高耐久性のポリマー繊維導電体を紹介します。



株式会社 サーテックカリヤ
技術開発室部長 原 英樹 氏

- 「パイプの精密塑性加工」

株式会社 湯原製作所 代表取締役社長 湯原正籍氏が、自社開発のベンダー（曲げ加工装置）により、最少0.7Dの極小Rパイプ曲げ技術を紹介します。



株式会社 湯原製作所
代表取締役社長 湯原 正籍 氏

●「高精度衛星測位システムの自動運転への適用と今後の技術動向」

マゼランシステムズジャパン株式会社 代表取締役 岸本信弘氏が、低コストで実現した高精度衛星測位システムとInertial Measurement Unit (IMU：慣性演算装置)との高度カップリングシステムを紹介。



マゼランシステムズジャパン株式会社
代表取締役 岸本 信弘 氏

●「グラス(メガネ)型ウェアラブルコンピュータの最新技術動向とユーザ活用事例」

ウエストユニティス株式会社 企画営業統括 小川公佑氏が、単眼・非シースルータイプのグラス型のウェアラブルコンピュータとそれにインストールしたアプリケーションの活用事例を紹介。



ウエストユニティス株式会社
企画営業統括 小川 公佑 氏

今後拡大する日本の航空機産業には優れた技術をもつ協力企業の参加と関係者間の連携

が必要であり、本セミナーがその一助になれば幸いと考える。

〔(一社)日本航空宇宙工業会 技術部長 松田 隆〕